

Maker Faire[®] Tokyo

Maker Faire Tokyo のご案内

株式会社オライリー・ジャパン
2017.04.04

本資料の情報・掲載写真は、株式会社オライリー・ジャパンの許可なく、転載することはできません。

O'REILLY[®]

イベントのご案内

Maker Faireについて

Make:

Maker Faireとは地上最大の（DIYの）展示発表会です。
人々が自分で作った物を見せ合う場所であり、自分が学んだことをシェアする場所でもあります。

2006年に米国サンフランシスコではじまったMakerたちの祭典 **Maker Faire** は、規模を世界中に拡大し、現在では**世界190か所**で開催されるにいたります。

フラグシップイベントのベイエリア（サンフランシスコ）、ニューヨークに加えて、2016年はローマ、デトロイト、ニューカッスル、パリ、深セン、台北、そして東京などの主要都市でMaker Faireが開催されました。

Maker Faireの使命は、このコミュニティを、楽しませ、情報を提供し、結びつけ、より大きくすることにあります。



世界のMaker Faireの開催状況



2016年は全世界191ヶ所で開催、来場者数は140万人以上にのぼります

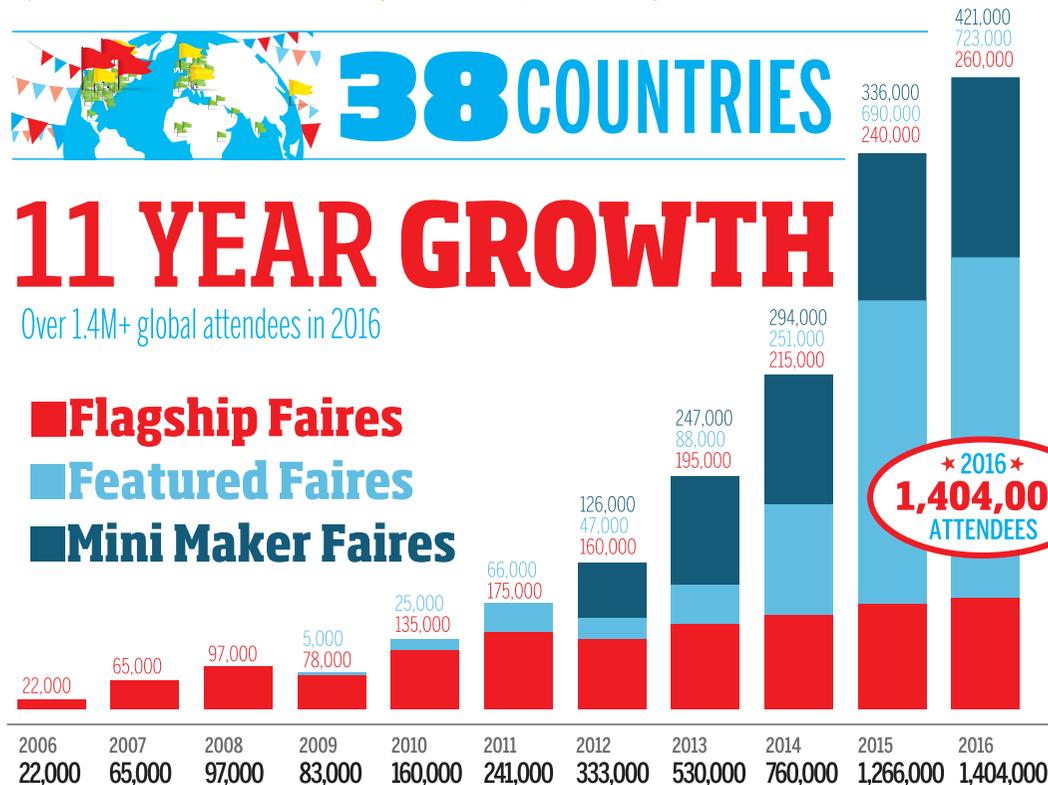
★ 2016 ★ 191 TOTAL FAIRES
 3 FLAGSHIP
 33 FEATURED
 155 MINI

38 COUNTRIES

11 YEAR GROWTH

Over 1.4M+ global attendees in 2016

■ Flagship Faires
 ■ Featured Faires
 ■ Mini Maker Faires



Flagship (3ヶ所)

Maker Faire Bay Area (5/21-22)

・ 出展者1,300組、来場者150,000人

National Maker Faire (6/18-19)

・ 米国政府によるプログラム National Week of Making
 (<https://www.whitehouse.gov/nation-of-makers>) の一環

World Maker Faire New York (10/1-2)

・ 出展者950組、来場者95,000人

Featured (大規模のMaker Faire 33ヶ所)

東京の他、ニューカッスル (イギリス)、パリ、台北 (台湾)、ハノーバー (ドイツ)、シンガポール、ローマ、深セン (中国) など。

Mini Maker Faire (地域コミュニティ 155ヶ所)

・ Ogaki Mini Maker Faire (12/3-4) 2回目

・ Barnes & Noble Mini Maker Faire (11/5-6 約650店舗)



Maker Faire Tokyoについて

Make:

Maker Faire Tokyoには、エレクトロニクス（電子工作）、ロボット、クラフト、ペーパークラフト、電子楽器、サイエンス工作、リサイクル／アップサイクルなど、あらゆるジャンルの自作のものが展示されています。個人、コミュニティやグループ、学校、企業のMakerが集まり、作ったものを見せて、動かして、見に来た人を楽しませます。

2016年には約400組の出展者、約18,000人の来場者が参加。全国や海外からMakerが一堂に会する、日本最大のMakerムーブメントのお祭りです。

このイベントを核に、個人のもの作りにおける日本の中心コミュニティとしても成長を続けています。



個人から企業まで
多様なMakerとオープンに交流



最新のテクノロジーを使った
実験的な作品に出会う



子どもから大人まで参加できる
もの作りワークショップ

“Maker Faire is the intersection of science, art, and technology”

日本国内のMaker Faireの開催状況



地域の自治体・学校・企業・作り手が参加し、ものづくりの楽しさを共有するとともに新しい交流、アイデア、産業を育む場となることを目的に、主催団体の協力のもとMini Maker Faireを開催しています。

- **岐阜県大垣市**：2010年にMake: Ogaki Meeting、2012年、2014年、2016年にOgaki Mini Maker Faireを開催。主催 Ogaki Mini Maker Faire 実行委員会。2016年 来場者 約6,000人、出展者 146組（うち中部71組、関西31組）



- **山口県山口市**：2013年、2015年にYamaguchi Mini Maker Faireを開催。主催 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団（山口情報芸術センター [YCAM] ）。2015年 来場者 約7,400人、出展者 106組



Maker Faire Tokyo 2016 開催実績



昨年の開催概要

会期：2016年8月6日(土) 12:00～19:00
8月7日(日) 10:00～18:00
開場：東京ヒックサイト 西2ホール+アトリウム

出展者数：400組

来場者数：18,000人 (2日間計)

プレス来場者：約110媒体・166名 (2日間計)

スポンサー：51社/団体

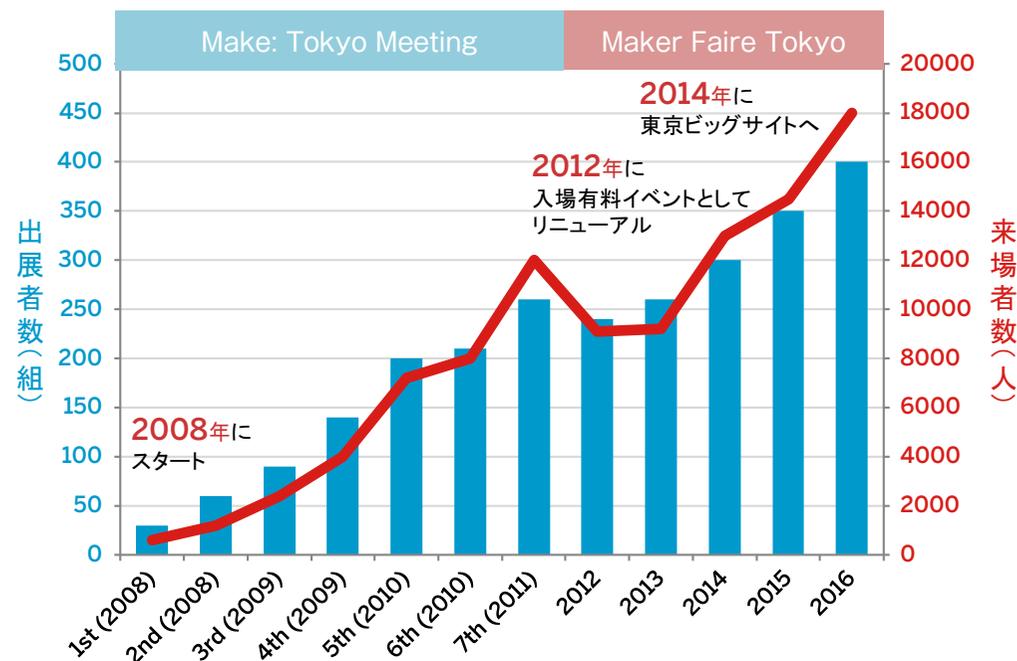
機材協力：4社/団体

メディア&コミュニティスポンサー：5社/団体

★来場者属性などは、お問い合わせください。

ウェブサイト：<http://makezine.jp/event/mft2016/>

■Maker Faire Tokyo 来場者数推移



出展カテゴリー

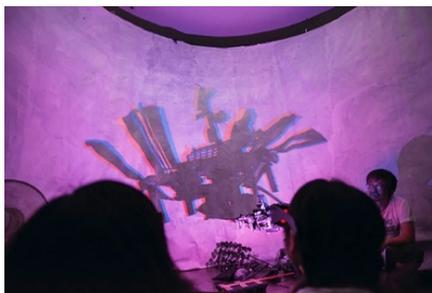
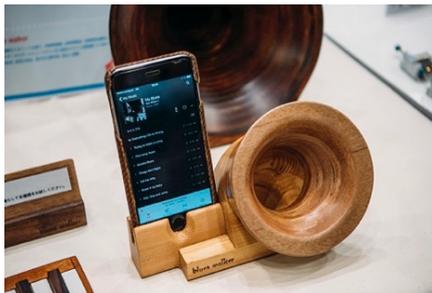
- ▶ エレクトロニクス
- ▶ IoT
- ▶ ロボット
- ▶ デジタルファブリケーション
- ▶ FabLab/Makerスペース
- ▶ Makerのためのサービス
- ▶ 教育/キッズ
- ▶ クラフト
- ▶ アート/デザイン
- ▶ カメラ/映像/VR
- ▶ ミュージック/サウンド
- ▶ 宇宙/航空/ドローン
- ▶ サイエンス
- ▶ バイオ/農業/食品
- ▶ オルタナティブエネルギー
- ▶ ビークル
- ▶ Young Makers
- ▶ 企業内の部活動

Maker Faire Tokyo 2016 ハイライト

Make:

出展作品

ELECTRONICS // CRAFT // MUSIC // ROBOTICS // SCIENCE // EDUCATION



DIGITAL FABRICATION // ART // DESIGN // BIO-TECH // DRONE // VR // FOOD // MAKER SPACE

特別企画

基調講演

- **Arduino in Education: Learning by Making** : Arduinoの共同設立者であり教育プログラムディレクターを務めるDavid Cuartielles (デイビッド・クァティエレス) 氏を迎え、テクノロジー教育の現場におけるArduinoの役割について伺いました。

プレゼンテーション／パネルディスカッション

- “SFにおけるロボット”を活用したMAKE。その現在と未来。～攻殻機動隊 S.A.C. タチコマを活用した創作活動の広がり～
- 宇宙は身近だ：ロケット×衛星 ～民間企業におけるロケット開発／これからの衛星開発～
- 世界で広がるバイオスペースの潮流と国内の状況 他

ワークショップ

- **Learn to Solder (ハンダづけ体験)** : 簡単なハンダづけでLEDバッジを作る Maker Faire 定番のワークショップ。(Powered by 株式会社マクニカ)
- **Maker Factory** : MakeのハックやTシャツにヒートプレスで自由にプリントカスタマイズ。自分だけのグッズを作ります。(Supported by MIMAKI/HappyPrinters/FabLab Shibuya)

出展者交流

- **キックオフミーティング** : 6月に企画発表や出展者のライトニングトークを行う交流会をTechShop Tokyoで実施。(協力 テックショップジャパン)
- **出展者懇親会** : イベント初日の夜に開催する懇親会は、全国から集まるMakerとの出会いや情報交換の場。



特別企画

海外プロジェクト招聘

- **Nerdy Derby** : NYを拠点に活動するNerdy Derby Inc.のミニチュアカーレース大会を招聘。多くの子どもたちが、手を動かし試行錯誤しながら自分のミニチュアカーを作り、レースを楽しみました。（企画協力 FabLab Shibuya）

コンテスト・レース・展示

- **FPV Drone Race** : ドローンに搭載された小型カメラの画像を見ながら操作して競うレース。ドローンが音と光と共演するエキシビジョンも開催。（企画協力 FPV RACING JAPAN／演出協力：ヤマハ株式会社）
- **Maker Challenge** : Maker Faire Tokyoに「出展者」として参加してみたい方を応援するためのコンテスト。MESHを使った作品を募集し、入賞者はMaker Faire Tokyoに作品を展示しました。（Powered by MESH）
- **Prototype to Product** : アイデアからプロトタイプ、プロダクトまでのプロセスを実物で展示。メイカーに製品化までのプロセスを知ってもらうと共に、一般の方々にも製品開発の面白さと難しさを伝えることを目的に開催。（Powered by Macnica／出展プロジェクト：MESH、Orphe、BOCCO、BlinCam／企画協力：小林 茂（情報科学芸術大学院大学 [IAMAS]）

キッズ・教育エリア ～次世代にメイキングを伝える取り組み

- **Maker Classroom** : 「作ることで学ぶ」をテーマにワークショップ、基調講演、トークセッション、展示を行う教育エリアを新設。（機材協力 コクヨ株式会社／Powered by 学研、littleBits [コルグ]、株式会社アフレル、オートデスク株式会社、myThings [ヤフー]）
- **TINKERING SPACE for KIDS** : 2016年のキッズスペースのキーワードは「ティンカリング」。色々なものをいじって作って遊ぶ体験ができます。



Maker Faire Tokyo 2017 概要



名称： Maker Faire Tokyo 2017（略称：MFT2017）

会期： 2017年8月5日（土） 12:00～19:00、8月6日（日） 10:00～18:00（予定）

搬入日…8月4日（金）午後、8月5日（土）午前

出展者懇親会…8月5日（土）夜 ※出展者向け内覧会は検討中

会場： 東京国際展示場 東7・8ホール

※搬入出、出展者懇親会のスケジュールは調整中。

主催： 株式会社オライリー・ジャパン

最終の日程が決定しましたら、お知らせいたします。

想定参加人数（2日間計）： 来場者数 23,000人／出展者数：550組

協賛： Makeの精神を理解し、支援したいと考えるMakerムーブメントと親和性のある企業

入場料： <前売> 大人 1,000円、18歳以下 500円（税込）

<当日> 大人 1,500円、18歳以下 700円（税込）

*小学校未就学者、障がい者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

*教育機関向け来場プログラム予定

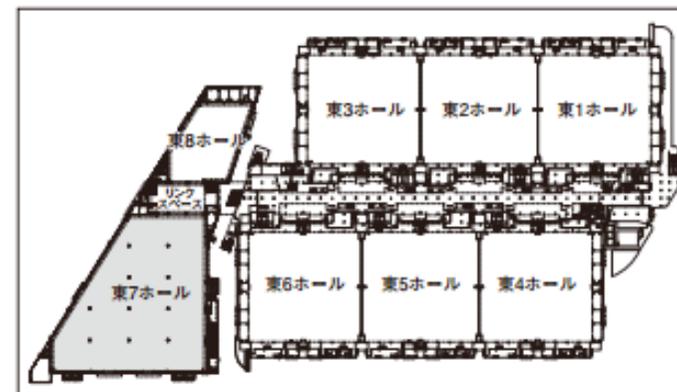
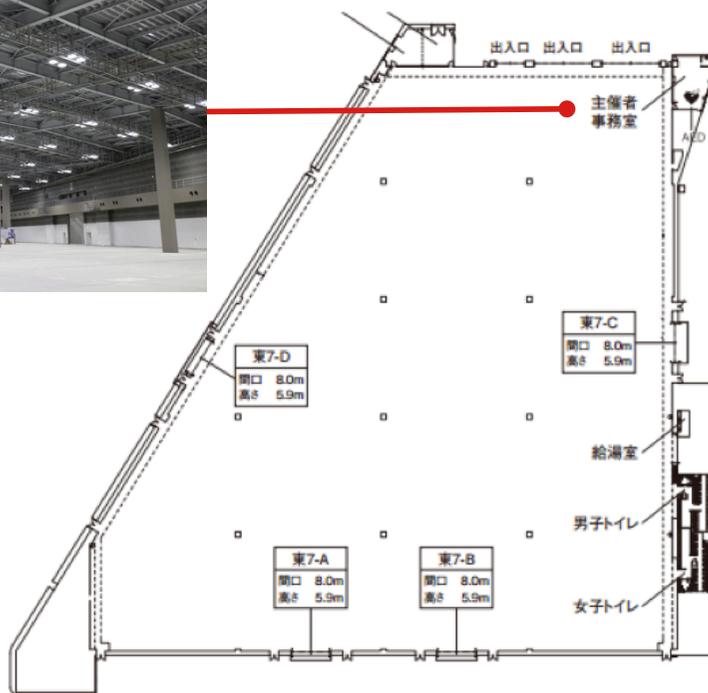
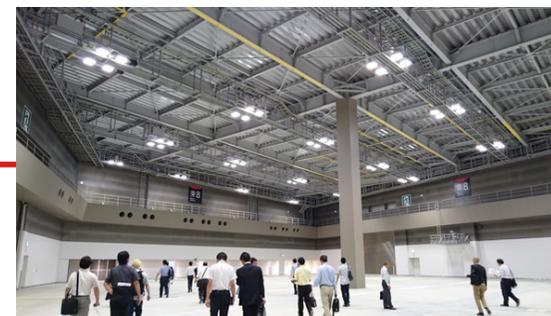
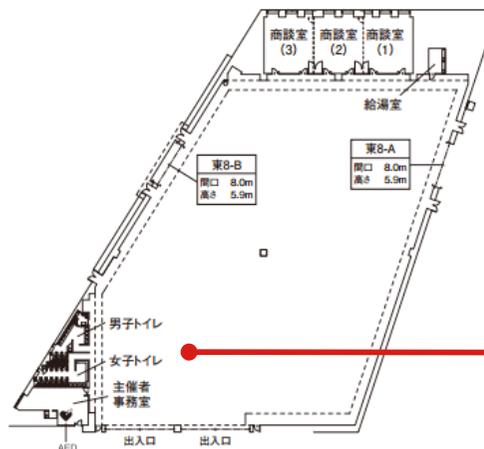
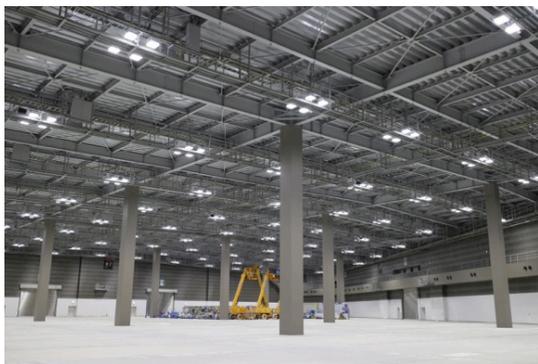
ウェブサイト： <http://makezine.jp/event/mft2017>（4月上旬本公開）

Maker Faire Tokyo 2017 会場図



東7ホール 展示面積：11,680㎡
 東8ホール 展示面積：3,080㎡
 リンクスペース 面積：1,120㎡

※2016年 西2ホール 8,880㎡
 アトリウム 1,000㎡



協賛のご案内

Maker Faire Tokyo は「Maker」が参加する、**国内において最大級のイベント**です。
イベント運営およびMakerの出展は、多くの協賛社のご支援によって実現しております。

本イベントへの協賛を通じ、MakerムーブメントやMakerの皆様に対する支援を賜るとともに、日本全国、海外から集まる出展者や、ものを作ること・最新のテクノロジーに関心を持つ来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

1. Makerコミュニティに対し、貴社及び貴社商品を認知させることができます

展示だけでなく、ステージでのプレゼンテーション、ワークショップエリアなど製品や技術をアピールする機会をご用意しています。コアユーザーと直接コミュニケーションをとることができるMaker Faire Tokyoでは、プロトタイプや新サービスを実演し、意見、反響を探る作り手・企業も多く見られます。また、昨年からはこれからもの作りを始めたいエントリーユーザーの来場も増加、新規層向けの製品を訴求することも可能です。

2. 「Makerを支援する」という姿勢を国内外に広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます

個人のユニークな展示に加え、近年は企業のMaker向け製品発表も行われ、国内各種メディアから高い注目を集めています。また、米国Make:を始め、海外ネットワークや国外のMakerコミュニティからの視察、取材も増えています。

3. 新しいパートナーシップ／プロジェクトの可能性が広がります

Maker Faire Tokyoで出会い、新しいプロジェクトや交流が始まるなど、Makerや出展企業間のコラボレーションが生まれる場でもあります。2017年は出展者限定の懇親会も予定。情報交換の機会としてご活用いただけます。



協賛実績

Make:

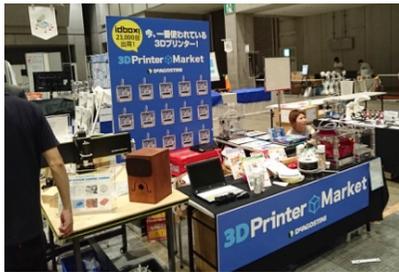
過去のご協賛企業（一部・順不同）



協賛・展示事例



■ユーザーコミュニティや社内Makerの作品紹介



■新製品の先行販売、テストマーケティング



KORG 「Nutube」、セメダイン「フレキシブル導電性接着剤」など

■実験的な取り組みの成果発表、コラボレーション



ヤマハ 特別企画「FPVドローンレース」の音と光の演出協賛、マクニカ 特別企画「Prototype to Product」への協賛 など

協賛・展示事例

Make:

■展示・ハンズオンの様子



■プレゼンテーション／ワークショップ



■教育企画への支援・協力



■機材協力・出展者サポート



協賛プラン



分類	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)	(ご参考) 企業出展
協賛料 (税別)	要問い合わせ						10万円
ロゴ掲示 (プログラムガイド・ウェブ・会場サイン)	特大 イベントタイトル掲示	大	中	小	あり	あり	なし
展示スペース (mm)	8,400×8,400 相当	8,400×4,200	4,200×4,200	4,200×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100
プランに含まれる備品	なし (備品レンタル可)				長机1本・椅子2脚 (追加レンタル可)		長机1本・椅子2脚
プレゼンテーション・ワークショップ (※2)	オプション 20万円					先着2枠まで プレゼン枠提供	申込可 出展者枠で選出
スポンサータグの提供 (※3)	40枚	30枚	20枚	10枚	10枚	8枚	4枚 出展者タグ
招待券の提供 (※4)	50枚	40枚	30枚	20枚	10枚	8枚	なし
出展者懇親会招待券の提供 (※5)	8枚	4枚	2枚	2枚	2枚	2枚	なし
ブースでの物品の販売	可						

上記協賛プランの他に費用が別途かかるもの

一次側幹線工事費 (事務局が行う場合) + 電気使用料 + コンセント追加

備品レンタル

追加タグ・招待券

有線LANネットワーク利用

床工事

その他、設備、特殊な展示、変形スペース、オプションの企画協賛・メニューやプロモーションプラン (別途お見積り)

※1: 社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。[該当条件] 業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った日本企業であること/創業5年以内の企業であること (イベント開催時) /従業員数が10名以下であること/資本金3,000万円未満であること/年商1億円以下であること。/申込後に審査がございます。また出展が決まった企業のうち、内容を選考のうえ2社まで先着でプレゼンテーションを提供します。

※2: [協賛申込時に申し込み] プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※3: 搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ: 前売・当日販売価格 1枚1,000円・税込、施工業者さま向け搬入出タグ (搬入出時のみ入場可): 10枚7,000円・税別。

※4: 一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます (2名が同時に入場する場合に限り)。追加招待券セット: 10枚7,000円・税別。

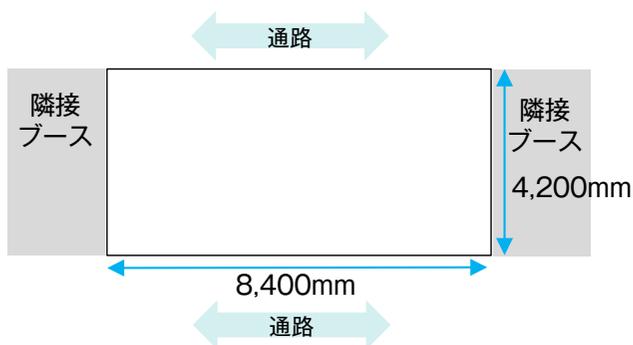
※5: 8/5 (土) の夜に開催される出展者懇親会の無料入場券です。追加参加の場合は別途実費を申し受けます。

スペースプラン

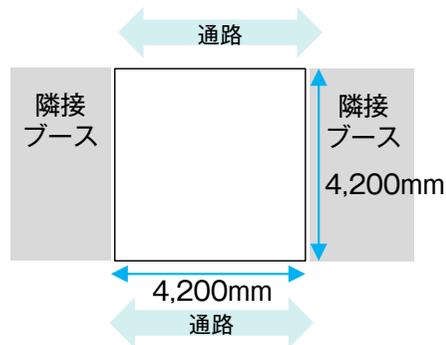
: スペースと電源をご用意するプランです。机・椅子など備品レンタル、ブース施工（いずれも別途費用）もご相談に応じさせていただきます。

Presenting Sponsor (8,400mm×8,400mm相当) スペースレイアウトは事務局と相談のうえ決定

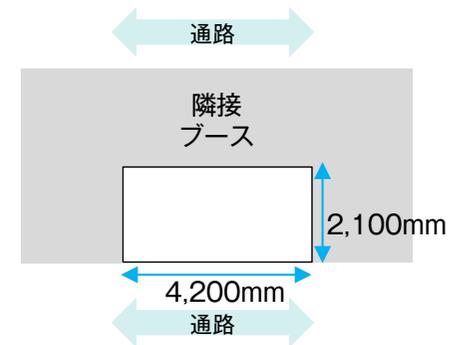
Platinumsmith Sponsor



Goldsmith Sponsor



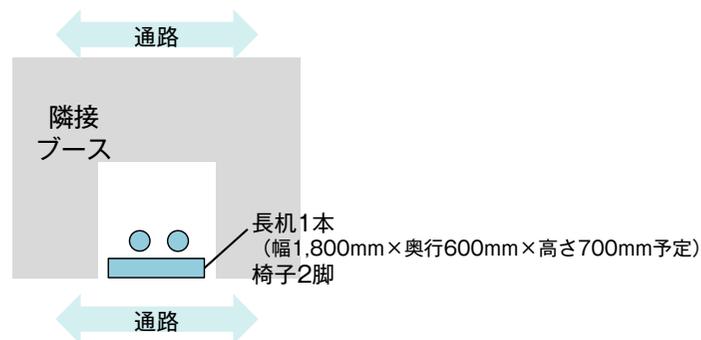
Silversmith Sponsor



長机プラン

: 長机と椅子をご用意するプランです。

Coppersmith Sponsor/Startup Sponsor



■展示スペースの注意点

- 装飾や出展にあたっての規定は「協賛募集要項」および「スポンサーマニュアル」をご確認ください。
- 電源の設置工事方法により、別途電気工事費がかかります。（次頁参照）
- 通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。
- スペース内での展示となります。通路での誘導、アンケートなどをご遠慮ください。



展示スペース [オプション]



展示スペースの会場内での配置は、協賛／オプションの申込順ならびに展示内容をふまえ、事務局にて決めさせていただきます。

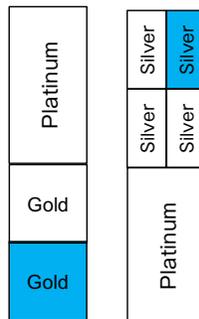
※レイアウト図はイメージです

※写真はイメージです

■角スペースのご指定

各島の角になるスペースをご指定になる場合は角スペース指定料を申し受けます。

- ・ Goldsmith Sponsor / Silversmith Sponsorのみ (Platinumsmith以上は角スペース含む)
- ・ 先着順にて受付・数に限りあり



■変形スペースのご要望

通常以外の形状のスペースを希望される場合は、変形スペースレイアウト費用ならびに追加スペース料金（別途見積）を申し受けます。

- ・ Silversmith Sponsor以上

■壁面スペースのご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面スペース指定料を申し受けます。

- ・ 先着順にて受付・数に限りあり
- ・ 2017年は広い壁面スペースが確保できません



■他出展者との隣接・共同展示のご要望

スポンサー同士の隣接は、各々申請いただければ調整可能です（先着順）。スポンサー出展エリア内で、他のMaker（企業、団体、個人）との隣接はできません。スポンサー展示スペース内で他の企業、団体、個人が共同展示を行う場合は申し込み時に必ず明示ください。ポリシー詳細は「協賛申込要項」を参照ください。

■インターネットの使用

有線LANネットワーク利用は、事務局ではなく東京ビッグサイトへのお申し込みとなります。協賛申込完了後に、窓口をご案内いたします。

分類	PRESENTING SPONSOR	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR	(ご参考) 企業出展
角・壁面指定・変形スペース	事務局と相談のうえ決定 (変形 見積)		指定可 (角・壁面 各5万円税別/変形 見積)		指定なし		
電源 (※6)	①事務局によるコンセント設置/②協賛企業様による幹線工事 より選択				①事務局によるコンセント設置		

※6：①コンセント設置工事（1か所2口）を事務局が行う場合（電気工事費として、税別）1kwまで10,000円 ※ 1.1kw以上の場合は電気代として1kwごとに8,000円追加 ※コンセント追加：1か所2口ごと2,800円追加
②ブース内2次工事をスポンサー企業様が行う場合（電気代として、税別）1kwごとに8,000円追加 ※各島ごとに1～2個の分電盤が設置されます。2次工事範囲は分電盤以降となります。

その他メニュー・協賛 [オプション]

Make:

ご要望に応じて活用いただける、各種オプションメニューをご用意しています。（申込対象は協賛社のみ、価格はすべて税別）

オプションメニュー

■プレゼンテーション

20万円

時間：20分間

参加定員：100名程度（予定）



■ワークショップ

10万円：50分／20万円：110分

時間：50／110分間より選択（設営・撤収含む）

参加定員：10名～15名程度（予定）



※ワークショップエリアのレイアウトは事務局指定の形

■ユーティリティスペース（バックヤード／商談室など）

※30万円 ※仕様例での参考費用。追加備品、仕様によってお見積り。設置場所は事務局にて調整いたします

▼仕様例

- ・ 間口2,970mm*奥行2,970mm*高さ2,700mm
- ・ システムパネル／鍵付きドア／蛍光灯2本／コンセント1か所2口（電気1kw込）

■プログラムガイド広告

※要見積

- ・ 会場で配布するプログラムガイド内の広告スペースを提供いたします

■配布物（印刷物／グッズ）

1点8万円

- ・ 来場者が自由に持ち帰ることができる配布物を、エントランスに設置
- ・ 印刷物は16P・サイズA4まで、部数は5,000部まで
- ・ グッズの場合はサイズ・配布数要相談

特別企画/運営へのサポート

■Maker Classroom

- ・ ワークショップ（20万円／110分：参加定員10～15名程度）
- ・ プレゼンテーションなどその他企画はご相談ください



■Maker Garage

- ・ Maker向けツールの展示エリア。工具／機材／素材などの出展を歓迎

■出展者懇親会スポンサー（8/5夜開催）

- ・ 参加者のチケット費用サポートを募集します（60万円～）
- ・ 特典：懇親会会場でのロゴサイン掲示、懇親会スポンサーとして5分までのショートプレゼン、参加者への配布物1点可

■Nerdy Derby／ドローンレース／DIYミュージックライブ

- ・ 特別企画への費用、機材、技術サポートを募集します
- ・ 特典：協賛内容に応じたエリア内ロゴサインの掲示、実施レポート提供、ドローンレースはデモンストレーション枠提供
- ・ 協賛内容・特典などの条件は、別途相談

■教育機関・学生来場スポンサー

- ・ 事前登録いただいた教育機関へ招待券を配布（一口5万円／50人分）
- ・ 対象者には協賛社として出展内容などご紹介

■インフラ／設備スポンサー

- ・ エアコン／会場ネットワーク／電気（発電）／チャージャーブース
- ・ 来場者休憩スペース設備／フード／ドリンク

プロモーションプラン **【オプション（見積）】** Make:

Maker Faire Tokyo出展の効果を高めるプロモーション施策をご提案します。お気軽にお問い合わせください。（別途見積）

会期前	会期中	会期後
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出展や展示内容の紹介 ・ 貴社MFT関連コンテンツへの誘導 ・ 来場者/出展者向けのキャンペーン告知 ★6月末に出展者へ資料同梱も可能 ・ 関連イベントの告知/集客 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出展や展示内容の紹介 ★懇親会での告知機会などもご用意可能 ・ 貴社MFT関連コンテンツへの誘導 ・ プレゼン、ワークショップの案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製品/サービス紹介記事 (出展の様様を交えての紹介も可能) ・ 貴社MFT関連コンテンツへの誘導 ・ 来場者/出展者向けのキャンペーン告知 ・ 関連イベントへの告知/集客 など

■ ニュースレター（広告エリア） 不定期メール配信

Make: Japan ニュースレター

MFT出展・来場者ブログ読者

配信予定：
4月上旬（サイト公開）
7月中旬（直前紹介）

[PR]

■ イベントサイト（PRエリア）

会期前後
1ヶ月
30万 PV

1ヶ月掲載（トップのみ）
・ 枠には限りあり先着

Make: Books
作ることで学ぶ
Makeを育てる新しい教育のメソッド

※デザインは昨年のイメージです

■ makezine.jp（バナー広告・タイアップ記事）

月間
20万 PV

バナー：1ヶ月掲載
・ 枠には限りあり先着

タイアップ：1ヶ月上部掲載
・ 要見積
・ SNSでの記事告知含む

お申し込み方法・お問い合わせ先

Make:

(1) お申し込み（～5月2日 [火] スポンサー枠数が埋まった場合は受付は5月2日より前に終了します）

協賛申し込み希望の方は、Maker Faire Tokyo 事務局スポンサー担当までご連絡ください。申し込み資料一式をお送りします。
初回出展の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料も送付ください。

(2) 協賛費用のお振り込み（申込内容確認日の翌月末お支払い）

お申し込み内容について、1次審査を行い、審査を通過した企業様に最終的な申込内容確認書類と請求書を送付いたします。
協賛費用のお支払いをもって協賛お申し込みを完了いたします。
一旦お振り込みいただきました協賛費用は、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

(3) Webサイト上にてスポンサーロゴ掲示（お申し込み完了より順次）

(4) 各種申請フォーム入力、申請書類提出期限（6月16日 [金] 予定）

展示レイアウトプラン、危険物申請・電気工事申請をご記入の上送付ください。
追加スポンサータグのご注文などにつきましても、このタイミングで承ります。

(5) スポンサーマニュアルの送付（6月下旬）

当日の会場レギュレーション、搬入出等に関する情報につきましては、6月下旬を目安に「スポンサーマニュアル」を送付いたします。

(6) スポンサータグ、招待券等の発送（7月上旬）

スポンサータグ、招待券、出展者懇親会招待券等を、事前にご担当者様宛に郵送いたします。

(7) 備品申込書・搬入出申請 提出期限（7月中旬予定）

(8) イベント開催（搬入日：8月4日 [金] / 会期：8月5日 [土]、6日 [日]）

(9) 追加出展費用ご請求（8月中旬請求、9月末お支払い）

追加の出展費用に関しましては、9月末日までにお振り込みください。
（オプション費用、電気費用、備品追加費用、スポンサータグ、招待券、搬入出タグ費用等）

危険物申請について

本イベントは、個人の出展・自作品の展示が多く、会場・消防署より慎重に出展物の確認が行われます。通常の企業展示会とは申請範囲が異なる場合があることをあらかじめご了承ください。

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がございますのでご了承ください。

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire Tokyo 事務局 スポンサー担当
E-mail sponsors@makejapan.org